

**保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果  
(公表)**

アンケート実施期間：令和元年12月10日～令和2年1月31日

公表：令和2年年3月1日

事業所名 日光市こども発達支援センターつばさ園

保護者等数(児童数) 58 回収数 48

割合 82.8%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	94%	6%	0%	0%	・人数が少なれば十分ですが、少し増えると手狭な感じがする。 ・15人以上(親子で30人)になると狭く感じる。	・親子通園の保育室についてのご意見とされます。今年度の実績で1日当たりの平均出席人数は1.9人(2月20日現在)で、現在のところはある程度のスペースが保たれていると思います。今後利用者が増加し、安定的に10人以上の利用が続く場合は、クラス分けをして調整をする・事前予約制にする等の対策を検討します。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	88%	10%	0%	2%	・通園児が月1回の個別指導も受けられないなら問題だと思う。	・親子通園・個別指導・グループ療育は、お子さんの特性や発達段階、保護者の方のニーズ等を多職種の職員間で話し合い、総合的に判断し、利用につなげています。通園のみ・グループのみを利用している方もいれば、個別と併用している方もいます。今後も限られた職員の配置数・専門性の中で、より多くのお子さんの療育支援体制が強化できるよう努めてまいります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	79%	15%	0%	6%		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	90%	8%	0%	2%	・保育士の先生が「忙しい」「忙しい」と言って、おやつ時間に手分けをして清掃していたが、お掃除専門の方がいるのでは、と思っていた。	・利用者の方の前で「忙しい」という言葉を使ってしまったことをお詫び致します。通園・清掃・ぼけつと・送迎添乗を5人の保育士で対応していた時と思われます。今後、このようなことのないよう十分注意致します。 ・通園保育室清掃は、火・木曜は専門の業者の方にお願ひしています。月・水・金曜は、通園後すぐ放課後等が伊ビスぼけつが始まるため、隙間時間を使って保育士が手分けをして清掃しております。

適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	73%	10%	0%	17%		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	86%	8%	2%	4%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問支援は就園先が必要と判断したら申し込めると聞き卒園したが、モニタリングの書類には保護者が希望した為となっていた。どういった経緯で必要になったかは書かれていなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問支援に限らず全てのサービスは、保護者のご希望があつて開始されます。訪問支援については、保護者希望の次に受け入れ園の了解が必要です。たとえ就園先のご希望があつても、利用者負担の観点から保護者のご希望にならなければ利用開始にはつながりません。</li> </ul>
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	90%	4%	0%	6%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前、つばさ園で上履きをはかない理由を聞いたら「大丈夫です。雨の日も風の日も上履きをはけば園庭に飛び出して行った子を幼稚園の先生が毎日抱えて戻ってきてくれました。今でははける様になっています」と言われたが、大丈夫じゃないと思う。つばさ園ではかない理由は未だにわからない。（練習日があつても良いと思う）</li> <li>・とても満足しています。</li> <li>・半年ごとの計画見直しでよく見てくれていると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援計画は、保護者のご希望を聞いた上で課題を整理し、目標・支援内容に反映させています。「上履きをはけるようになって欲しい」というご希望をお伝えいただければと思います。</li> <li>・通園ではほとんどのお子さんが3歳児以下であることから、上履きをはく習慣よりも裸足で過ごす中で足裏感覚を刺激することが身体発達につながると考えております。（・温かいお言葉をありがとうございます。）</li> </ul>
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	77%	6%	2%	15%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人もとても楽しく取り組んでいます。</li> <li>・月毎に考えてくれていると思います。</li> </ul>	（・温かいお言葉をありがとうございます。）
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流  や、障害のない子どもと活動する機会があるか	52%	17%	2%	29%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園に遊びに行った事はあるが、すぐに保育園の昼食になり、私たちだけになった。ブランコや滑り台も使えず、行った意味がないと思った。</li> <li>・まだ、そのような機会のタイミングがない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前の通園のプログラムでのご意見かと思います。現在は午前の活動の流れを変更し、10時から11時を園外活動・散歩、11時から朝の会となっています。</li> <li>・近くにある原町みどり保育園には、春から秋にかけて園庭に遊びに行く機会があります。</li> </ul>
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	94%	2%	2%	2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私より先に入った人が受給日数を知らなかったのには驚きました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は、受給者証をお渡しする時に支給量の説明をしています。</li> </ul>
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がな	92%	4%	2%	2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明はありますが、書類に印を求めるまで数か月の時があり、また印をした</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印もれがあり、後から頂いた事例だと思われます。現在は保護者面談後、最長でも1か月以内の作成・保</li> </ul>

保護者への説明等	されたか					日付を書く欄がなかった。今もこの書式なら改善したほうが良いと思う。 ・よくしてくれると思います。	護者説明を実施しております。書式については、ご意見をふまえて今後検討してまいります。 (・温かいお言葉をありがとうございます。)
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	79%	6%	4%	11%	・通園していた時に「ギャー」となった時の対処法を聞きましたが「何もないんです」と言われました。抱えて隔離していましたが、幼稚園の方が丁寧でした。 ・休みの申請が間に合わない事が多いので、もう少し早く日程を教えて欲しい時がある。	・保護者の方に適切なアドバイスができず、申し訳ありません。園内研修やケース会議等で事例検討しながら知識を深め、職員一人一人が自己研鑽に努めてまいります。 ・学習会等への積極的な参加検討をありがとうございます。実施通知は3週間～1か月前に作成し配布するようにしておりますが、個別利用者の方は予約状況によっては直前のお知らせになってしまう可能性もあります。日程が決まり次第、日時だけでも口頭で周知する等、工夫したいと思います。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	92%	2%	6%	0%	・そこを確認しないまま就園したと思う。	・就園する前にはすべての方と面談をし、支援目標の達成状況と共に発達状況・課題についての確認をして終了時評価を作成しています。
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	92%	2%	4%	2%	・教室終了後、話す時間があるが、他の保護者の方がいるとなかなか相談できない。	・きりん教室ご利用の方のご意見と思われま。特に①の方は、次にすぐ②が始まるため、事後説明後慌ただしくお帰り頂くことが多いです。個人的に聞きたいことがある方やご相談のある方は、当日 16:30 以降に御電話でお受けすることも可能です。その他、いつでも相談を受け付けております。遠慮なくお申し出ください。
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	50%	13%	8%	29%	・今年には保護者のつどいがあるが、今までは保護者同士が自発的に情報交換しないと整合性がとれない事があった。 ・休みの申請が間に合わない事が多いので、もう少し早く日程を教えて欲しい時がある。	・保護者のつどいへの積極的な参加検討をありがとうございます。実施通知は1か月以上前に作成し配布するようにしておりますが、個別利用者の方は予約状況によっては直前のお知らせになってしまう可能性もあります。日程が決まり次第、日時だけでも口頭で周知する等、工夫したいと思います。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	84%	4%	2%	10%	・放課後等デイサービスの一件だけでも説明が遅い。民間を見学した時にはキャンセル待ち、つばさ園が空いていても小学生のみ	・放課後等デイサービスを含む他事業所・他サービスに関する情報提供・説明は、保護者の方のニーズに応じて行っております。

保護者への説明等	か					週3回では、また探さなくてはならない。閉所になったところもあり、新規申込できる状態ではない。相談・申請どころではない。	
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	94%	0%	4%	2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも説明が遅く、関係各所と連携しているとは思えません。</li> <li>・先生方と話す時間がなかなかない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善に向けて、検討してまいります。</li> <li>・きりん教室ご利用の方のご意見と思われま。特に①の方は、次にすぐ②が始まるため、事後説明後慌ただしくお帰り頂くことが多く、ご不便をおかけしております。個人的に聞きたいことがある方やご相談のある方は、当日 16:30 以降に御電話でお受けすることも可能です。その他、いつでも相談を受け付けております。遠慮なくお申し出ください。</li> </ul>
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	55%	10%	2%	33%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページがあるの知らなかった。</li> <li>・活動概要はプリント、アンケートは市が公表しているが、特に説明もなく（お礼ポストに日付のみ）、卒園式が繰り上がった時があり（年間予定表と違う）、出席するはずだった保護者が出席できなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日光市のホームページの中につばさ園のページがあります。</li> <li>・アンケートは公平性の観点から無記名となっており、結果公表につきまして説明はこの文書にて行っております。詳しく説明を必要とする方は、対応しますので職員までお申し付けください。</li> <li>・行事変更については、年度初めに年間計画としてお示ししていますが、やむを得ず変更する場合は、早めに月のおたよりや口頭でお知らせしています。</li> </ul>
⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	92%	0%	2%	6%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モックアップ後、別の人の書類を渡された。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数人の書類の同時印刷、お渡しする前の書類の最終確認不足が原因でした。関係した方にはお詫びし、今後このようなことがないようにする事でお許しいただきました。再発防止策として、①印刷は一人分ずつ行う②書類提出前に複数人でダブルチェックする以上2点を徹底してまいります。</li> </ul>	
非常時等の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	59%	6%	6%	29%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策についての説明や呼びかけは不十分、その他は「はい」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝染性疾患罹患患者が出た場合は、掲示物や口頭でお知らせ・注意喚起するようにしています。</li> <li>・現在、日光市として H24 に作成された保育施設安全管理・危機管理マニュアルを見直し・検討中です。新マニュアルが策定されましたら、お知らせします。</li> </ul>

対応

	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	52%	6%	4%	38%		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	81%	13%	2%	4%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通所を嫌がる事が多く、連れて行くのが大変な時がある。親もなかなか通所によって子どもの変化が見れず、落ち込むことがある。</li> <li>・言語、心理、作業、音楽療法は、楽しみにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんの発達段階に応じて、楽しいと思えるような活動と支援目標が達成できるような活動を組み合わせながら、お子さんが意欲的に取り組み、楽しめるよう工夫してまいります。</li> </ul>
	㉓	事業所の支援に満足しているか	90%	6%	2%	2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと個別の回数を増やしてもらいたい。</li> <li>・きりん教室で先生が「楽しかったことを教えてください」と言った後、某お子さんが「楽しくなかったです」と回答、翌週先生が「頑張ったことを教えてください」で違うお子さんが「特にないで、我が子を通わせない方が良いのかと正直思ったが、少しずつ良くなってきていると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別指導の回数については、担当 ST 又は CP がお子さんの発達状況や課題に応じて設定しています。詳しくは担当職員にお尋ねください。</li> <li>・振り返り場面の言葉のやり取りでの「北ノド」と思われます。年長児では就学を見据えて、自分の思いや考えをまとめて言葉にする経験とそれをみんなの前で言って伝える経験を取り入れています。一人一人の発達段階は違うので、「楽しくなかった」と一言で言っても、逆説的に表現しただけなのか、本当に楽しくなかったのか、自分の考えをまとめることができなくてそう答えたのか、といろいろ考えられます。一度の答えでは判断できませんが、繰り返し経験する中で、そのお子さんの癖や特性、性格、言語能力などの要素を多面的に考え、支援の方向性に活かしています。</li> </ul>

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。